



- 会長／佐藤有司
- 副会長／山崎典夫・薩摩 建
- 幹事／梅垣和彦
- R 情報(会報)委員長／笠原新太郎

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-1 ・ Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939  
URL: okayarc.org ・ Email: okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

## 第 2881 回例会 2019 年（令和元年）7 月 16 日(火)

点 鐘：佐藤有司 司 会：中畑隆一  
斉 唱：それこそロータリー  
ラッキーNo：NO. 30 牛山幸一  
ビジター：富岡RC 会長 茂木龍治様・幹事 伊藤好則様・直前会長 岩瀬克己様  
任命書交付：2020-2021 諏訪グループガバナー補佐任命書 矢島 進

### 会長挨拶

皆さん、こんにちは。

始めに本日のゲストをご紹介します。

4月に深谷RC様と3クラブ合同例会を開催して頂きました友好クラブの富岡RC様がお見えになっております。会長 茂木龍治様、幹事 伊藤好則様、直前会長 岩瀬克己様です。後程ご挨拶を頂きます。よろしくお願い致します。

昨日は「海の日」でしたが、海にふさわしい天候とはなりません。逆に高校野球は熱い戦いが繰り広げられ、東海大諏訪、岡谷南と諏訪地域の2校が頑張ってくれています。さらに上を目指しての快進撃を期待しております。

「海の日」と言えば「山の日」を思い浮かべます。国民の祝日「山の日」は8月11日になっております。この祝日は2014年に制定され2016年に施行されました。

各自治体にも山の日がありまして、山岳県・信州も国と同じ2014年に7月の第4日曜日を「信州 山の日」として制定されました。他の自治体はどうかと思い調べて見て驚いたことがあります。長野県と同じように有名な山々があります群馬県であります。群馬県も10月第1日曜日を「ぐんま 山の日」として2010年に制定されました。しかし群馬県では国民の祝日「山の日」施行を受け目的のひとつが達成されたとして2016年5月に廃止されております。これは群馬県と他37団体による「ぐんま山と森の月間推進協議会」が国民の祝日「山の日」制定を後押しするため制定の4年前から活動していたためと思います。

現在群馬県では、山に関連する啓発活動等は8月11日に合わせて行っているそうです。群馬県民の「山に対する愛情」と「大義を持った活動」に深い感銘を受けました。

以上、挨拶とさせていただきます。



### \*\*富岡RC直前会長 岩瀬克己様 挨拶\*\*

昨年度は大変お世話になりました。4月に深谷RCさんと三クラブ交流会をさせていただきましたが、私個人としては二日目のゴルフが大雪で中止となってしまった事が悔やまれてなりません。数年以内にこのような企画ができますよう希望しております。遠路より群馬の地に来ていただき、少なくとも夜のひとは皆様と共有できましたので感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



### \*\*富岡RC会長 茂木隆二様 挨拶\*\*

今年度会長を引き受けるにあたり色々悩みましたが、受けるからには、日本のロータリーは会員数が減っておりますので、会員の減少を食い止めて新会員入会に力を入れたいと思っております。岡谷RCさんは富岡としては初めての友好クラブの皆様ですので、お互い負担を感じず本音でお付き合いできる交流を希望しております。岡谷RCの皆様にもできれば賛同していただき、今後とも長いお付き合いをどうぞよろしくお願いいたします。



## 幹事報告

- 富岡RC様よりお土産をいただきました。次週例会時にお配りいたします。
- 次週7/23例会後クラブ事務所に於いて、60周年記念準備委員会を開催いたします。関係者の方はよろしくお願いいたします。
- マンガ版の「ポール・ハリスものがたり」と「米山梅吉ものがたり」クラブで購入いたしました。購入希望の方は個人でお申し込みください。



### 卓話「自己紹介・会社紹介」 新会員 小口国之会員

昨年12月に入会致しました新入会員の小口国之です。みなさんは御存じかとおもいますが、岡谷には小口という名字が非常に多く、名字で呼び合うと、誰を呼んでいるかわからないということで昔から、屋号でよびあうことがあたりまえでした。我が家の屋号は山平と申します。山平を名乗りだして私で4代目にあたります。初代は小口丑蔵、二代目が小口国平 三代目が小口悦司 そして4代目が、私となっております。本家は隣にありますので、そちらにいけば以前のこともわかるかと思いますが私のわかる範囲ではこのようになっております。我が家は昔からいろんな商売をやっておりまして、明治30年ころから、さなぎを原料とする精油、飼料、肥料などの生産を始めました。大正に入り(有)山平小口商店として営業を開始し、昭和20年に山平小口油脂工業(株)へ組織変更をし、生計をたてておりました。

昭和 28 年頃より徐々にメッキ業に転換して昭和 41 年に正式に現在の山平鍍金工業に商号変更をいたしました。

鍍金業に転換したばかりはなかなか仕事がなく、諏訪の平の自転車屋さんを回りあるいて錆びた自転車をあずかり、磨いてメッキをほどこし、お返しをする、と云う様な事からはじまりました。スケートの刃もメッキをしておりました。

高度経済成長にともない、仕事もだんだんと増えていき軌道に乗ってきた矢先、昭和 39 年、みなさんの中にも御存じの方おられるかと思いますが、トーハツという会社が倒産いたしました。そのせいで、他の取引先までもそのあおりを受け何件か倒産してしまいました。

弊社は仕事の大多数を依存しており、年間の売上のほとんどを倒されてしまったわけであります。本来でしたら間違いなく連鎖倒産であります。

その頃、会長であった祖父が、社長の父にこう言ったそうであります。

おれたち夫婦はどうか生きていけるから、おまえたちは好きにしろと連鎖倒産するか、借金を背負って生きていくか判断しろと言うことだと思えます。散々悩んだみたいであります。大阪あたりに行って、タクシーの運転手でもやりながら細々生きていくか、いろんなことを考えたようであります。

最終的には借金を背負って生きていくことを選んだわけであります。

その頃 我が家は銀行取引をしておりませんでして、あわてて銀行に飛び込んだようであります。案の定門前払いをうけたそうであります。

30 そこそこの若造が、親会社が倒産したから金を貸してほしいなんて、世の中そんなに甘くないみたいな感じだったそうです。

こまった父はもう一つの地域密着型の金融機関にお願いして、どうか融資を取り付けたそうです。

フォローをするわけではありませんが、前者の金融機関も調べてきたんでしょう。その晩、家の方にこられて、融資しますと言ってくれたそうであります。それから借金返済の日々が始まったわけであります。

みなさんも御承知かと思いますが、借金というのはなかなか減っていかないわけであります。朝から晩まで、死に物狂いで働いたようであります。

わたしはまだ子供でしたので、そんなに苦労しているとは思っておりませんでした。しかし昔は、いい時代か悪い時代か、お金が無くてもどうにか生活できたようであり、わたしもそれが普通だと思っておりました。

しかしその甲斐あって、どうか借金の返済も終わり、これから順調にいくであろうと思った矢先、昭和 63 年、社長が脳梗塞でたおれてしまいました。

しかも日本ではなく台湾で、そのころ父はライオンズクラブの幹事をやっており、クラブの交流で台湾に行ったわけでありますが、行く前から調子が悪かった様であります、しかし行かなくては皆さんに迷惑がかかるということで無理して行ったそうであります。

案の定その会場でおかしくなり、たまたま現地の会員の中にお医者さんがいたようで、その方の病院で約一カ月間、入院をいたしました。

手足は動かない。言葉は通じない。そんななかで現地の看護師さんたちは、ほんとに親身になって看病してくれたそうであります。

そんな経験をしたせいか言葉を発することのできない、自分の意志を表現できない人たちの為に何かできないかということで、社会福祉法人を設立することに至ったわけであります。社会福祉法人というのは、運営する場所がなければ認可がおりない仕組みになっており、



まず場所を確保する所から始まりました。法人は設立されておりませんでしたので、個人ですべての事をやらなくてはならないということで、また借金返済の日々が始まったわけであります。

あのころ、私は初めて印鑑登録をしたわけであります。その意味もわからないまま、父の言うとおりに家族全員が連帯保証人になり印鑑をおしたわけであります。

何も分からなかったから押ししましたけど、もし今そのようなことをやると言ったら、絶対反対したと思います。なんで他人のために私財を投げうってそこまでやるかと、今なら言っていたでしょう。でも、父は、自分が経験した事とか、社会への恩返しという思いでやってきたのだと思います。

あの当時、借入金利が7~8%だったと思います。三千坪の土地を地権者の方から買い入れ、それを寄付し建屋を立てるのに多額の借入をしたわけであります。後になって分かったことですが、自分の生命保険も全部解約してつき込んでありました。

本来でしたら、私にくるであろう全財産を人の為に提供してしまいました。

生前、父はこう言うておりました。金は食べていけるだけあればいいと。必要以上にはいらないと。

私はそうは思いませんが、父が稼いで作ったお金ですし、思いがあってやってきたことですので反対せずについていったわけであります。

その施設が現在富士見町にあります。社会福祉法人清明会、しらかば園といいます。

知的障害の更生施設で現在約80名ほどの障害者を受け入れておりその施設も来年で開園してからちょうど30年にあたります。

開園当初はいろんなことがありました、入園者が普通の方たちではないのでなれるまでしばらく時間がかかり園を飛び出していなくなったり、近所の民家に入ってこたつにあたっていたりして、警察ならびに消防の方々、近隣のみなさんにも大変ご迷惑もかけてしまいました。しかし時がたつにつれ、だんだんと落ち着きだし、いまでは大きな問題もなく生活しております。

我が家は代々社会福祉法人には縁が有り、祖父が社会福祉法人信濃福祉施設事業会の理事をし、その後つつじヶ丘学園の後援会長を務めたりしておりました。

その祖父の背中を見ていた父が福祉法人を設立し私が引き継ぎ現在に至っております。

それから私の同級生が、社会福祉法人をどうしても設立したいということからお手伝いをして現在、認可が下りて活動しております。

その法人は、エリア創星会といい、現在岡谷の湊地区で営業しております。

山平鍍金に入ってから三十数年、社会福祉法人を受け継いでから約10年どうにか、順調なる経営、ならびに運営ができてきましたので、自分も社会奉仕に貢献しなければならないという思いから、今回このクラブに入会させていただくことに致しました。

私は今までの人生、仕事ばかりやってきまして、特別趣味を持ったり、遊びに行ったりしてきませんでした。

みなさんが今までやってきたであろう、酒、たばこ、パチンコ、競馬、ゴルフそういったものは一切やってきませんでした。

これからは少し社会勉強をしなければならないという思いからもぜひお仲間に入れていただき、いろんなことを教えていただきたく思います。

簡単なまとまらない話ではありますが、私の卓話とさせていただきます。

## ニコニコボックス

濱 毅 今月創業月です。今後ともよろしく願いいたします。

小口国之 本日卓話をさせていただきます。どうぞよろしく願いします。

今井康善・牛山幸一・梅垣和彦・江黒寛文・太田博久・大橋正明・小口国之・小口隆・小口裕司・片桐伸介・北澤洋之介・小林大介・佐伯克己・薩摩 建・佐藤有司・杉村邦彦・瀬戸雅三・中嶋孝一・中畑隆一・中村文明・濱 毅・濱 俊弘・林 尚孝・林 裕彦・林 靖高・平沢清文・宮坂晃介・宮坂宥洪・宮澤由己・矢島 進・矢島 貴・矢島 実・山岡俊幸・山岸邦太郎・吉村栄二 本日富岡RCより、会長茂木龍治様、幹事伊藤好則様・直前会長岩瀬克己様、ご来談されたいです。よろしく願いいたします。

また、小口国之会員の新会員卓話となります。よろしく願いいたします。

## 出席報告

会員数47名、出席者35名、出席率79.55%

2019-2020 年度RIテーマ  
ロータリーは世界をつなぐ  
ROTARY CONNECTS THE WORLD

